

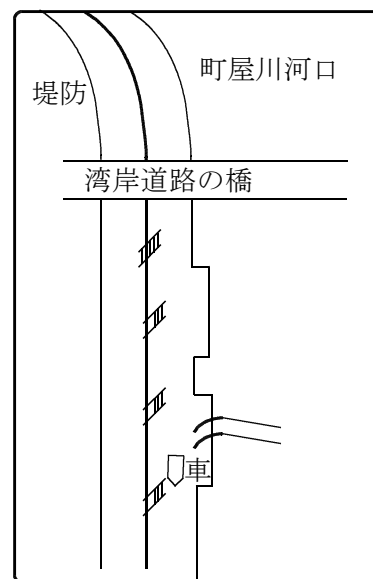
2017年9月24日(日) 町屋川河口

中潮 旧8月5日 干潮 2:16(58cm) 満潮 8:14(226cm) 干潮 14:03(79cm) 四日市港
ハゼ 9cm~13cm 57尾

餌は前日、フィッシング遊にて購入

7時50分 現地着
8時00分 実釣開始
8時14分 満潮(四日市;226cm)
12時00分 納竿、片付け
14時37分 干潮(四日市;79cm)

【仕掛け】 リユースのキス用自作仕掛け
中通しおもり 8号 天秤なし
石ゴカイ 1杯 「フィッシング遊」にて
合計476円+8%税=514円



【様子】

- 7:50現地着。河口から2番目の岸壁で釣った。人がいっぱいだった。この場所に車一台分しか空いていなかった。ちょうど良かったが…。(今年は岸壁のところまで車が入れる。)
- エサは前日にフィッシング遊で1杯購入した。一人一杯で4時間。前回、二人二杯購入したが余った。次回は1.5杯だな。フィッシング遊ではハーフでも販売している。
- エサは釣れる時にどんどん新しいエサを使うこと。
- 今年はハゼが多い。
- 釣り初めは良型ぞろいだった。時間が経つにつれて良型は釣れなくなった。満潮から下げ潮で釣っている。時間が経つにつれて、水深が浅くなる。
- 8月下旬は、ハゼが小さすぎる。9月中旬から下旬がよい。昆布巻きの芯用と天ぷら用が釣れる。たくさん釣れることから、9月中旬から下旬がよからう。
- 水深があった方がよい。これまで満潮から下げていく時を狙っていたが、満潮前後を釣ることに変えてはどうか。
- ずっと釣れていたのだが、10時頃、あたりが止まったかなと感じた。このころから良型が減った。満潮から1時間15分後である。満潮1時間30分前から釣り始めてはどうだろうか。
- 10cmサイズは頭を落として、唐揚げ、または、昆布巻きの芯とする。12cmサイズは松葉おろしで天ぷらとする。頭を落として水洗いするため握った時、小さいと感じたら、唐揚げ用である。
- バス用竿に長い方の穂先をつけたものは置き竿でよくかかったが、キス用竿で穂先を変えた物は、あたりがあっても掛かっていることが多かった。キス用竿はあたりがあっても、弾かれる感じである。あたりがあると穂先がピンとはねる。回収すると仕掛けがおもりに絡んでいるということが数回あった。竿先が硬いのであろう。
- キス用竿を手持ちにして、竿は下向き、手に乗せている感じで持っている。あたりがあったら、送り込む。こ

れで2尾ゲットした。終了前に試した。

- 前回、ツレは、この竿とツレ用のキス竿(硬い方の穂先)で釣った。2本とも置き竿だった。ツレ用キス竿より、この竿の方が良く掛かると言っていた。ツレ用キス竿(硬い方の穂先)は硬すぎるのであろう。
- 前回、自分は自作の全長150cmの竿と、バス用竿(長い穂先:今回と同様のもの)で釣った。どちらも置き竿でよく掛かった。
- ツレが使った2本のキス竿は、先調子すぎたり硬すぎたりして、はじいてしまう。置き竿にするなら、もっと胴にのる調子に調整すべき。手持ちなら今のままで良い。高感度で小さな当たりが分かるし、当たった時には送り込む。
- この先調子の竿を置き竿にするなら、ラインをだらりと緩めておいてはどうだろうか。

- 使い古しの仕掛けで良い。針先は研いでおく。8セット用意したい。 ○餌は1.5杯で試す。
- 置き竿4本。竿先は柔らかいこと。置き竿に掛からないときは、道糸を緩めておいてはどうか。
- 硬い方の竿は、手持ちで釣る。竿先は下で、手に乗せる感じで持つ。当たれば送り込む。
- 河口から2番目の岸壁に入る。
- 満潮1時間30分前からスタートしてはどうか。
- 根掛かりしないようにあまり誘わない方がよい。釣れているか確かめる時や餌チェックの時に少し誘う程度にする。巻く前に少し誘いを掛け、それでダメなら餌チェックとする。
- イス ○日よけに傘
- 10cmサイズは、唐揚げ用・昆布巻きの芯用とし、12cmサイズは松葉おろしで天ぷら用とする。